

11/14

境町アーバンスポーツパークで ローラーフリースタイル全日本選手権 「JASPA2021PARK」開催

昨年3月に文化村に完成した国内最大級のアーバンスポーツ施設「境町アーバンスポーツパーク」で、ローラーフリースタイル（アグレッシブインラインスケート）の全日本選手権「JASPA2021 PARK」が開催されました。

大会には7歳から47歳まで、国内トップ選手ら26人が出場し、後方宙返りや横回転など豪快な技を披露しました。



数々の大技が披露されました



賞品を手にニコリ

11/16

（公社）日本ホッケー協会中村理事が 町を表敬訪問

境町ホッケーフィールドで東京五輪前の強化合宿を行った際、ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」の強化副本部長だった（公）日本ホッケー協会中村真理理事が境町役場を訪れました。

役場では、橋本町長が中村理事より五輪出場の報告と、合宿受け入れのお礼として選手のサインが入った絵皿を受け取りました。



中村理事より代表選手のサイン入り絵皿が贈られました

11/1

国道354号古河境バイパス早期開通に 向けて要望活動を実施

昨年11月1日（月）、橋本町長をはじめとする国道354号古河境バイパス整備促進期成同盟会（針谷力会長）と国道354号古河境間整備促進県市町議員連盟（半村登会長）が茨城県庁を訪れ、国道354号古河境バイパスの早期開通に向け、県の土木部や茨城県議会に要望書を提出しました。

古河境バイパスは、圏央道境古河インターチェンジと新4号国道を結ぶ路線であり、地域の交流・発展を支える生活道路であるとともに、災害時のライフラインとして極めて重要な役割を担っています。そのため一日も早い古河境バイパスの開通が望まれています。



古河境バイパス開通に向けての要望書を提出しました

11/2

各種団体代表者会議

境町中央公民館で境町各種団体代表者会議が行われました。

当日は70を超える各種団体の代表の皆さんに出席をいただき、町のコロナ対策や、ワクチン接種状況、財政、人口問題、施設整備や、自動運転バスなどの境町の施策について、橋本町長が資料を基に説明を行いました。出席者の皆さんからは様々な要望やご意見などをいただき、貴重な意見交換の場となりました。



会場では活発な意見交換が行われました

10/16

道の駅さかい 「沖縄県国頭村公設市場」 海産物特別販売



道の駅さかいで、世界自然遺産の登録が正式決定した沖縄県「やんばる」地域・国頭村のイセエビやブルクマ（魚）の加工品など、新鮮な海産物を販売する特設ブースが開設されました。

道の駅さかいは平成30年4月に国頭村の道の駅ゆいゆい国頭と友好協定を結んでおり、特産品の販売などを通じ、友好交流を行ってきました。



当日は珍しい品々が並んだ海産物販売所

10/18

自動運転バス遠隔管理センター開所内覧会

全国初となる自動運転バスの定常運行を開始した境町では、長井戸の社会福祉協議会建物内に自動運転バス遠隔管理センター「S-BC 遠隔管理センター」がオープンし、内覧会が行われました。本センターは、境町と自動運転バスの運行を担うBOLDLY株式会社、バスの運行管理などを44年手掛ける株式会社セネックが協働で運営を行います。

センターの設置により、バス利用者への安全・安心・快適なサービスが提供でき、また、レベル4自動運転（完全無人運行）にも対応できるようになります。

10/2・3

発行総額9千万円！ プレミアム付商品券 「さかエール!!」販売



新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響が強まる中、町の商店を応援するため境町では1セット5,000円で7,500円分購入できる50%プレミアム付商品券「さかエール!!」を販売しました。

9月25日（土）に感染防止対策としてドライブスルー方式にて整理券を配布し、10月2日（土）より整理券をお持ちの方を対象に、境町役場および境町商工会において販売しました。



ドライブスルー方式にて整理券を配布し、販売しました



より安全・安心な運行が期待されます